

伊佐市立中学校再編成市民説明会（羽月西校区）	
日 時	平成23年10月26日（水） 午後7時00分～午後7時50分まで
場 所	羽月西体育館
出席者	市長・副市長・教育長・総務課長・企画調整課長・財政課長・建設課長・学校教育課長・事務局（6人） 参加者21人
<p>○ 再編成されて学校が大きくなることで学力向上につながるか疑問に思っている。本当にそうなるのか。学校が大きくなって競争が激しくなることが良いことなのか。先生たちは物理的に再編成は無理ではないかといっている。大口南中の先生は生徒が少ないほうが目が行き届き教えやすいから良いと言われている。最終的決めるのは議会であるはずなのに既に決定といわれている。現大口中学校の校舎で対応は可能か。校舎がプレハブになるのではないか。</p> <p>・ 専科の先生が配置されることで個人個人で持っている生徒の能力が最大限引き出されると思っている。また、先生が増えることにより小人数で指導できる体制もできる。</p> <p>学校が大きいからいじめが発生するとは限らない。指導体制は学校が大きい、小さいに関わらず教育委員会は学校と連携をとりながらスクールソーシャルワーカーやカウンセラーを配置して対応していく。そして不登校やいじめのない学校を目指していく。</p> <p>最終的には学校設置条例の一部改正の議会議決により決まる。</p> <p>現在の大口中の普通教室は11である。再編成中学校の普通教室は最大で15教室必要な年度があるのでそれに対応するため26年度までに不足する教室を確保するため建設をする。</p> <p>○ 再編成が決定しているという発言はやめていただきたい。保護者は既に決定したと思っている。最終的な決定は議会にあるはずである。</p> <p>・ 先ほども言いましたように、学校の設置に関しては最終的には議会の判断である。ただ、この再編成は教育委員会として伊佐市の中学生の教育環境を整えるためには必要な施策と思っているので計画を推進していく。</p> <p>○ スクールバスの運行経路はどのようになっているのか。</p> <p>・ 最終的には来年の準備委員会で保護者と協議しながら決定する。現在6ルートを考えている。運行は登校時1便、下校時は部活動等を考え2便の計画を考えている。</p> <p style="text-align: center;">以上</p>	